



義歯床の 不適合部位を 即時に検出!

歯科材料06 歯科用印象材料

デンフィット®S

一般医療機器

歯科適合試験用材料

JMDN 70881000

特徴

Dentfit S



- ① 練和操作が不要。
- ② 硬化の待ち時間なし。
- ③ 繰り返しすぐに診査できる。
- ④ 塗布は歯肉の義歯床過圧部のみで、
床全面を厚塗りする必要がない。

【禁忌・禁止】

本材又はセルロース系印象材に対し過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。



昭和薬品化工株式会社

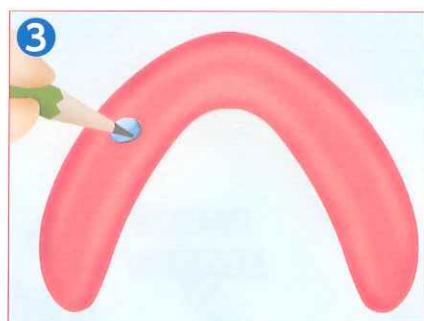
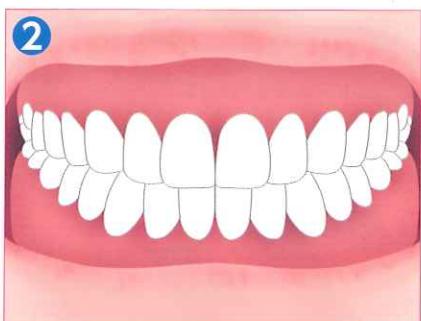
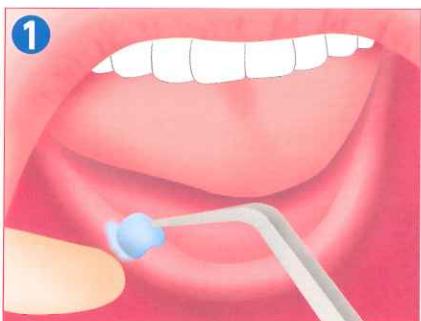
義歯床の不適合部位を
即時に検出!

デンフィット® S

Dentfit S



使用方法



- ① 本材を練和紙等に押し出し、歯科用ピンセットを用いて米粒大の量をとり、発赤部位に軽く付着させる。
- ② 義歯を中心咬合位で注意深く咬ませる。
ただし、中心咬合位で早期接触がある場合、咬合の調整を行ってから本材を使用すること。
- ③ 義歯を取り出し、転写された過圧部分を鉛筆などでマークする。
- ④ ラウンドバー又はカーボランダムポイント等で調整し、研磨する。
- ⑤ 必要に応じて ① ~ ④ の操作を繰り返す。

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】

淡青色の軟膏が注入器(シリンジ)に充填されている。

【組成】

カルボキシメチルセルロースナトリウム、ポリビニルアルコール、パルミチン酸デキストリン、流動パラフィン、酸化チタン、L-メントール、青色1号アルミニウムレーキ

【性状】

淡青色の軟膏で、メントールのにおいがある。

【原 理】

床過圧による歯肉及び口蓋部の発赤部位に本材を付着させ、次に義歯を装着させると、床の裏側に本材が転写されるので、床過圧部の検出ができる。

【使用目的又は効果】

床過圧部診査に用いる。

有床義歯又は補綴物を口腔内に装着する場合、粘膜面又は支台歯への適合状態を確認するために用いる材料をいう。

【使用方法等】

本材の適量を歯肉の床過圧部に塗布し、義歯床を装着して床面に転写する。

【使用方法に関する使用上の注意】

- (1)汚染防止のため、ピンセットや患部に直接容器から貼付しないこと。
- (2)シリンジ中の本材にクラックが見られることがあるが、使用上問題はない。

【使用上の注意】

- (1)本材の使用により発疹などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- (2)本材は、印象面以外の口腔軟組織や皮膚に付着させないように注意すること。また、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- (3)本書に記載の用途以外には使用しないこと。
- (4)本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【貯蔵・保管方法】

- (1)室温保存
- (2)本材使用後はキャップをし、室温で保管すること。
- (3)本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

5年

【包装】

1.5gシリンジ 1本



昭和薬品化工株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目17番11号
TEL:0120-648-914
(受付時間) 9:00~17:30(土・日・祝日・弊社休日を除く)
<http://www.showayakuhinkako.co.jp>